



県立燕中等教育学校 令和元年度学校だより

Glocal News

通算第 148 号 令和 2 年 4 月 14 日（火）発行

※ 本校ホームページ <http://www.tsubame-ss.nein.ed.jp/>

本年度もよろしくお願いたします

本年度は、前期生徒239名、後期生徒192名、合計431名の生徒数となります。生徒と職員が協力して16年目の本校の教育活動を進めて参ります。

本年度も、保護者の皆様の御理解と御支援をよろしくお願いたします。

学校長のメッセージ（本校ホームページより）

燕中等教育学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、平成 17 年度に設置された今年で創立 15 年目を迎える新潟県央地域にある中高一貫教育校です。開校以来「Be Glocal!」を合い言葉に、「地域に立脚しつつ地球的視野で活躍できる人材の育成」を教育目標として掲げてきました。

地場産業を中心に、世界に向けて経済活動を力強く展開している燕の地において、地球的視野（Global）で考え、地域（Local）を拠点に活躍できる人に育ってほしいという願いから、地域の伝統産業の体験活動や国際交流など様々な特色ある教育活動を実施しています。

特色ある教育活動をとおして、生徒一人一人が将来の目標を明確にし、志を高く持ち、自己実現に向けて必要な確かな学力を身につけ、豊かな人間性と健やかな身体を育むことができるよう学校運営に取り組んでまいります。

多くの皆様方から本校のホームページをご覧ください、燕中等教育学校の教育活動をご理解いただくとともに、応援していただければ幸いです。

新潟県立燕中等教育学校 校長 市野 正廣

ご入学おめでとうございます

4月6日（月）に、第16回入学式が行われ、新1年生79名が本校に入学してきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模が縮小されましたが、緊張感漂う中、立派な入学式となりました。そして、新入生代表生徒から、以下のような「誓いの言葉」の発表がありました。新入生の皆さん、1日も早く本校の学校生活に慣れ、学年全員で楽しくそして元気に学校生活を送ってほしいと思います。



< 緊張の入学式 >



< 学年部の先生方の紹介 >



< 学級での様子 >

新入生代表誓いの言葉

新型コロナウイルスの対応で、世の中が大変な状況の中、本日無事に入学式を迎えられたことをとても嬉しく思います。校長先生はじめ職員の皆様、本日は心のこもった式を私たち七十九名のために開いていただき、ありがとうございます。

私は、昨年、進路に迷っていた時、秋燕祭や燕中等教育学校の体験授業に参加しました。

秋燕祭では、先輩方の工夫した出店に行ったり、ステージ発表を見たりしました。一から六年生までが協力し合ったり、刺激し合ったりしながら楽しく学校生活を送っていることが伝わってきました。体験授業では、グローバル部の先輩方の明るく優しい姿や、分かりやすい説明が、とても心に残りました。そして、「燕中等教育学校で学びたい。」という思いが高まり、目標となり、本日こうして、燕中等教育学校の一員になることができました。今、私の胸には、いっぱい喜びと希望と、少しの不安があります。

「長い階段をのぼる時、その階段の全てが見えなくてもよい。大事なものは目の前にある一段をのぼること。」これは、黒人解放運動に取り組んだキング牧師の言葉です。今日から始まる六年間は、今はまだはっきりとは見えません。けれども、目の前の一段一段を、誠実に、丁寧に、のぼっていきたいと思います。

そして、その階段の先にどんな景色が開けるのか。その未来を開くカギは、「自主性」や「積極性」だと信じています。今、ここに立っているのも、自分で将来を考え、自分の意志で決めたからです。これからも、誰かに言われたからではなく、自分から進んで行動することを心がけます。

しかし、やっぱり、ほんの少し不安もあります。その不安は、今、ここにいる新しい仲間と、支え合い、学び合い、切磋琢磨し合う中で、喜びに代わっていくことでしょう。そして、先輩方の背中を追い、先生方や地域の方、家族の教えをしっかりと吸収することで、六年後には素晴らしい景色が見えてくるに違いありません。

これからお世話になる方々に対する感謝の気持ちを忘れず、精一杯努力を重ねることをここに誓い、新入生誓いの言葉といたします。

令和二年四月六日

新入生代表

澤口 晴

新任職員紹介

市野 正廣 校長 先生 (県教育庁高等学校教育課より)
加藤 淳子 主査 (新潟工水庶務課庶務係主査)
阿部 順子 先生 英語 (県立吉田高等学校より)
小原沢 公啓 先生 社会 (県立西新発田高等学校より)
北岡 啓一郎 先生 数学 (三条市立大崎学園より)
大野 成康 先生 理科 (県立教育センターより)
植木 啓信 先生 理科 (県立羽茂高等学校より)
中山 裕子 先生 英語 (県立十日町総合高等学校より)
津野 駿太郎 先生 国語 (県立松代高等学校より)



《非常勤職員》

木村 美奈子 先生 音楽
品田 真彦 先生 音楽
高波 薫平 先生 保健体育
金子 公義 先生 技術
岡部 史磨 学校司書
中藤 仁 学校技術員

お世話になります

開庁時間の変更及び「学校閉庁日」「定時退庁日」

年度末にすでに保護者宛に文書を配付いたしましたが、あらためて掲載いたします。ご確認ください。

区分	現行/変更後	開庁時間帯 (解錠～施錠)	
平日	現行 (～令和2年3月31日)	午前7時00分～午後7時00分	
	変更後 (令和2年4月1日～)	午前7時10分～午後6時40分	
土曜日 日曜日 祝日	現行 (～令和2年3月31日)	午前7時00分～午後7時00分	
	変更後 (令和2年4月1日～)	年64日(10時間)	午前8時00分～午後6時00分
		年35日(9時間)	午前8時00分～午後5時00分
完全閉庁日	4月～10月で7回、11月～3月で11回 ※土曜日、日曜日や長期休業日を含む	完全閉庁 (終日施錠) ※学校は開きませんので、ご注意ください。	
定時退庁日	午前7時10分～午後5時30分 (完全下校:午後5時15分) ※年間12日		

※定時退庁日…教職員の働き方改革に伴い設定されました。

完全閉庁日や定時退庁日につきましては、年間計画または月予定で御確認ください。